

NEC

Express5800/R120J-1M (2nd-Gen)

スタートアップガイド

2025 年 12 月 3 版

CBZ-062601-001-01

本機を取り扱う前に本書の説明をよくお読みください。本書は大切に保管してください。
はじめて、添付の「安全にご利用いただくために」を参照して、本製品に関する安全上の注意事項を確認してください。記載の内容を守らずに製品を使用した場合、誤動作だけでなく、けがや発煙、火災等、意図しない安全上の問題が発生する原因となります。本製品をご使用になる前に、お読みください。

正しくご利用いただくために

安全に、正しくご使用になるための情報を記載しています。
・本書は、必要な時すぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。
・本機をご使用になる前に、本書およびユーザーズガイドを必ずお読みください。
(ユーザーズガイドは Web サイト <https://www.support.nec.co.jp/> に記載しています)
・本文中の名称については、ユーザーズガイドの「各部の名称と機能」を参照してください。
・本機および周辺機器の BIOS、ファームウェア(FW)、ドライバーなどのアップデート情報を別途 Web ページに公開しています。システムの安定稼働のため、常に最新のアップデートを適用することをお勧めします。最新アップデートのダウンロードおよび適用は、お客様自身で実施してください。
・ご利用の OS により、使用できる Starter Pack、ファームウェアのバージョンが異なります。ご利用の OS に合った最新の Starter Pack、ファームウェアバージョンをご使用ください。
・バックアップの実施について
コンピュータ・プログラムおよびデータの破壊、消滅に備え、本機の全てのデータを定期的にバックアップすることをお勧めします。バックアップは、お客様自身で実施してください。

本製品の利用目的

本機は、高性能コンピューターの平和利用に関する日本政府の指導対象となっています。ご使用になるときは、以下についてご注意願います。
1.不法侵入、盗難などの危険がない場所に設置してください。
2.パスワードなどにより、適切にアクセス管理してください。
3.大量破壊兵器、ミサイルの開発、またはそれらの製造などに関して、不正にアクセスされるおそれがあるときは、事前に弊社相談窓口までご連絡ください。
4.不正使用が発覚したときは、すみやかに弊社相談窓口までご連絡ください。
弊社相談窓口:ファーストコンタクトセンター 電話番号:0120-5800-72

健康を損なわないためのアドバイス

このコラムでは、コンピューター機器を使用する上で健康を損なわないため注意していただきたいことがらを記載します。

●よい姿勢で作業をしましょう。

●ディスプレイの向きや明るさ(ブライトネス)、コントラストを見やすく調節しましょう。

●キーボードの角度を調節しましょう。

●ときどき軽い体操をするなど、気分転換をはかりましょう。

情報サービスについて

このコラムでは、Express5800 シリーズに関する情報サービスについてお知らせします。

●<https://www.nec.co.jp/>
製品情報やサポート情報など、本機に関する最新情報を記載しています。ぜひお立ち寄りください。

●<https://www.fielding.co.jp/>
NEC フィールディング(株)のホームページです。メンテナンス、ソリューション、用品、施設工事などの情報をご紹介します。

また、Express5800 シリーズに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけまちがいが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター

TEL 0120-5800-72

受付時間 / 9:00~12:00、13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)

箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

ユーザーズガイドについて
ユーザーズガイドは Web サイト <https://www.support.nec.co.jp/> に掲載しています。
「NEC サポートポータル内検索」より、「3170102883」で検索してください。

Step 1 付属品を確認する

梱包箱を開け、次の付属品が揃っていることを確認してください。これらの付属品は、セッティング、保守などにおいて必要となりますので大切に保管してください。

●フロントベゼル×1

●セキュリティキー×2*2

●安全にご利用いただくために×1

●診断用プログラム媒体×1

●スタートアップガイド(本書)×1

●保証書×1*1

●ラックレール×2

●AC ケーブル(選択必須オプション)

重要

セッティングと BTO(工場組込み出荷)製品は、「組込み製品・添付品リスト」も併せてご確認ください。

*1 梱包箱に貼り付けられています。

*2 フロントベゼルに貼り付けられています。

Step 2 内蔵オプションを取り付ける

内蔵オプションを取り付けます(オプションを購入していないときや、BTO で購入されたお客様は Step3へ進んでください)。

参照

「ユーザーズガイド」の「内蔵オプションの取り付け」、およびオプションに添付の説明書を参照してください。

Step 3 ラックを適切な場所に設置し、本機を取り付ける

本機は EIA 規格に適合した 19 型ラックに取り付けて使用します。ラックの設置は次の条件を守ってください。

参照

「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。

注意

腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、一酸化窒素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)や腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)が含まれる環境では使用しないでください。

以下の環境条件を満たした場所
<動作時>
室内温度:10℃~35℃*
湿度:8%~90%
温度勾配:±10℃/時
気圧:749~1040hpa
*:5℃~45℃(オプション
適用時、構成制限あり)
空調機等により環境条件を
満たすように設定してください。

腐食性ガスの発生する環境で使用しない

前後 1m 以上、左右 60cm 以上、
高さ 40cm 以上のスペースが
とれる場所

複数のラックを設置するときは
必ず接続させる

スタビライザを取り付ける

ほこりの少ない、きれいで
整頓された部屋

水平で頑丈な床

添付の電源コードが届く範囲に
あるコンセントまたは UPS
AC100V または 200V、並行
二極アース付きのコンセント
または UPS

設置・保管に関する注意事項

注意

環境条件を満たさない場所に設置・保管しない

本製品を次に示すような場所や本書「1.9 本機の設置について」で指定している環境条件を満たさない場所に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。
・ほこりの多い場所。
・直射日光が当たる場所。
・屋外など環境が安定しない場所*
・給湯器のそばなど湿気の多い場所。
・不安定な場所。

* 外気には粉塵や火山灰、塩分、設置環境基準を超過する湿度(水分)等を含んでいる可能性があります。外気と接する環境で使用する場合は設置の環境条件を満たさない可能性があります。

注意

腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない

腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。
また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。
本機が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。
もしご使用の環境で上記の疑いがあるときは、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

Step 4 ケーブルを接続する

ケーブルを本機に接続します。

参照

下段はオプション増設を含む参考図です。
「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。

装置前面

8x 2.5 型ドライブモデル

8x 2.5 型ドライブモデル「内蔵 DVD ドライブ増設キット」(オプション)実装時

USB3.2 Gen1 機器

USB2.0 機器

装置背面

ハブ/スイッチングハブなど

運用ポート (選択オプション)

1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T

運用ポート (選択必須オプション)

1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T

USB3.2 Gen1 機器

管理ポート

1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T

シリアルインターフェイス (オプション)

シリアルインターフェイスを持つ機器

ディスプレイ装置

最後に添付の電源コードをコンセントに接続する。

*1 電源コードは、15A 以下のサーキットブレーカーに接続してください。

Step 5 電源を ON にする/OS をセットアップする

次の手順に従って、本機の電源を ON にします。

- ① ディスプレイの電源を ON にします。初期設定時は、ディスプレイ、キーボード、マウス以外の周辺機器は取り外しておきます。
- ② フロントベゼルを取り外します。
- ③ STATUS ランプが緑色で点滅(毎秒 1 回)しているときは、点灯となるまで待ちます。
- ④ 前面の POWER スイッチを押します。
POWER ランプが緑色に点滅(毎秒 1 回)し、しばらくするとディスプレイに「NEC」ロゴが表示されます。



電源 ON 後、ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、メッセージを保守サービス会社に連絡してください。

- ⑤ OS プリインストールモデルの場合、そのまま何も操作をせずに待ちます。しばらくすると OS が起動します。
- ⑥ OS のセットアップ手順を確認します。
下記の Web サイトに掲載されている「OS と Starter Pack の対応表」を参照してください。
・Windows をセットアップするときは、「Windows Server インストール手順」の項を参照してください。
・Linux をセットアップするときは、「インストレーションガイド(Linux 編 RHEL x.x 版)」を参照してください。



OS と Starter Pack の対応表およびインストール手順は、ユーザーズガイドと同様に Web サイト <https://www.support.nec.co.jp/> に掲載されています。

- ⑦ 手順⑥で確認したセットアップ手順に従って、OS のセットアップを進めます。

Step 6 ソフトウェアのインストール

本機には、次のようなソフトウェアが準備されています。

必要に応じて、以下 Web サイトから Stater Pack をダウンロードして、ソフトウェアをインストールしてください。

<https://www.support.nec.co.jp/>

(「NEC サポートポータル内検索」より、「S8.10-011」で検索してください。)

名称	概要	対応 OS	
		Windows	Linux
Standard Program Package	本機をカスタマイズするためのドライバーを適用することができます	○	○
ESMPRO/ServerAgent Service	本機の状態を監視することができます	○	○
エクスプレス通報サービス	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます	○	○
エクスプレス通報サービス (HTTPS)	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます	○	—
RAID 通報サービス	RAID コントローラの監視ができます	○	○
Smart Storage Administrator	RAID コントローラの管理、監視ができます	○	○
RESTful インターフェース ツール	iLO RESTful API を使用してシステムを管理することができるコマンドラインインターフェースツールです	○	○
装置情報収集ユーティリティ	保守用の各種情報を採取することができます	○	○
サーバ診断カルテサービス	本機の稼働状況を記録し、月ごとに稼働状態の診断カルテを提供するサービスです	○	—

Windows 版のソフトウェアは、Starter Pack のメニューからインストールできます。



Linux 版のソフトウェアは「インストレーションガイド(Linux 編 x.x 版)」を参照してください。

次の手順に従ってください。

- ① 本機にインストールされた Windows を起動します。
- ② Administrator 権限のあるユーザーアカウントでサインインします。
- ③ 「Starter Pack」DVD をドライブにセットします。
- ④ DVD ルートフォルダ下の「Start up.bat」をエクスプローラーからダブルクリックします。
- ⑤ メニューの「統合インストール」または「各種アプリケーション」をクリックします。



メニューの「説明書」からソフトウェアの説明書を参照できます。

- ⑥ インストールしたいソフトウェアを選択し、クリックします。
- ⑦ 以降、使用する Starter Pack のダウンロードサイトに掲載している「インストレーションガイド(Windows Server(20xx 編)」などに従い、インストールを進めてください。

Step 7 管理 PC 用ソフトウェアのインストール

本機には、次のような管理 PC 用ソフトウェアが準備されています。

必要に応じて、以下 Web サイトから管理 PC 用ソフトウェアをダウンロードして、インストールしてください。

管理 PC 用ソフトウェア

本機をネットワークから管理する「管理 PC」を構築するために必要なソフトウェア

名称	概要	対応 OS	
		Windows	Linux
ESMPRO/ServerManager	本機の状態をリモートから管理、監視できます ESMPRO/ServerManager のインストーラーおよびマニュアルは以下の Web サイトからダウンロードできます https://jpn.nec.com/esmsm/download.html	○	—
エクスプレス通報サービス (MG)	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます エクスプレス通報サービス (MG) のインストーラー、およびマニュアルは以下の Web サイトからダウンロードできます https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010102124	○	○

以上で、Express5800 シリーズのセットアップは完了です。

トラブルが起きたときは

「メンテナンスガイド」には、トラブルシューティング、障害情報の採取方法、保守サービス会社の一覧などが記載されています。こちらを参照してトラブルを解決してください。
「メンテナンスガイド」は、「ユーザーズガイド」とともに Web サイト <https://www.support.nec.co.jp/> に掲載しています。
「NEC サポートポータル内検索」より、「3170102883」で検索してください。

Express5800 シリーズに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。
(電話番号のかけまちがいが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター TEL. 0120-5800-72 (代表)

受付時間／9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

ハードウェア修正情報通知サービスのご案内

ハードウェア製品のファームウェア・ドライバ等の新規掲載・更新情報をお知らせするメール配信サービスです。修正情報の確認にご活用ください。

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140108147>

商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPRO は日本電気株式会社の登録商標です。Microsoft および Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。

© NEC Corporation 2024
NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。